



がっこうきょういくもくひょう
学校教育目標

「こころゆたかに ゆめをはぐくむ」

ひと
人にやさしく

ちから
力をあわせ チャレンジする 南っ子 だより

くさつしりつしづみなみしょうがっこう がっこうたより No.6 れいわ ねん がつ
草津市立志津南小学校 学校便り No.6 令和4年9月15日

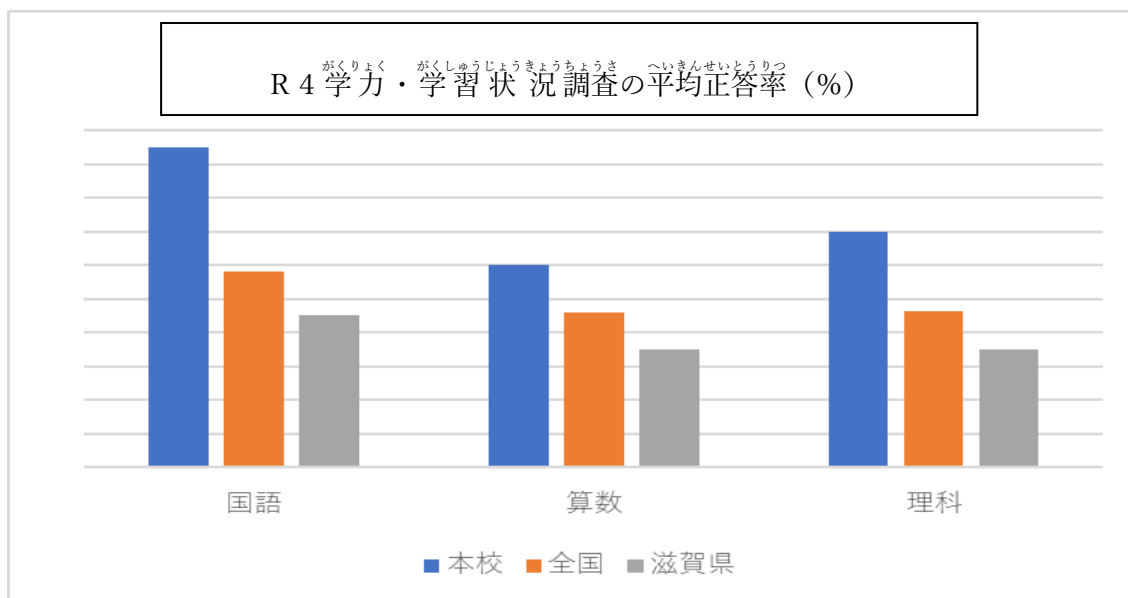
れいわ ねんど ぜんこくがくりよく がくしゅうじょうきょうちようさ けっか 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果について

ねんせい たいしやう がつ 19 に 国語・算数・理科の3科目で「全国学力・学習状況調査」を実施しました。

ほんじつ、その結果を6年生児童にお渡しするとともに、結果を分析し、本校の教育活動について全校的に見直しや改善する取組を行います。

ぶんせきけっか さんこう にしていただき、家庭学習等に活かしていただくようお願いいたします。

1. 学力・学習状況調査の正答率から見た成果と課題



3教科とも全国平均、滋賀県平均を上回る結果となりました。本校では、この調査を受けた6年生が1年生の時から「し・たい・もん」な学習（主体的・対話的・問題解決的な学習）を合言葉に全校で授業形態を統一し、子どもたちの思考過程を大切にしたい学びを続けてきました。「し・たい・もん」な学習では、まず、「今日のはてな」という課題を子どもと教師で作成し、その後「一人で考える」「ペアや班等少人数での意見交流」「全体交流」を通して、理解を深めていきます。最後に「まとめ」「ふりかえり」をすることで、今日の学びを再構成していきます。このような学び方を続けてきた結果、無解答が少なく、じっくりと考えて解答している姿がうかがえます。

また、昨年度までは、記述式の解答が苦手であるという課題がありました。その方策として、全校で、国語科のみならず様々な教科で、説明や学習のまとめを文章で記述する機会を増やしました。その成果が表れ始めたようで、今年度は、記述式の解答がどの項目も全国平均を超えています。引き続き、記述する機会を意識した授業づくりをしていきます。

	せい か せいとうりつ たか もんだい 成果 (正答率の高い問題)	かだい せいとうりつ ひく もんだい 課題 (正答率の低い問題)	ほうさく ぜんこう こんご とりくみ 方策 (全校での今後の取組)
こくご 国語	じぶん かんが ぶんしょう 自分の考えを文章でまとめる。文章から内容を捉える。	かんじ ぶん なか ただ つか 漢字を文の中で正しく使う。	しょう 小テストで習熟を確認する。前学年で学んだ漢字の復習を適宜行う。
さんすう 算数	データを分析する。	けいさんもんだい がいすう わりあい ずけい せいしつ 計算問題、概数、割合、図形の性質など基本的な問題。	じゅぎょう さいごに じゅうじゅく かくにんもんだい 授業の最後に、習熟の確認問題をし、確実に理解しているか確かめる。
りか 理科	じぶん かんが も 自分の考えを持ち、その内容を記述する。	3, 4 年 で 学 習 し た 分 野 (光 ・ 水 蒸 気) の 問 題 。	たし かりかい 確かな理解となるよう、実験や観察の結果を自分の言葉でまとめる。

2. 児童質問紙より本校の強みと課題

ほんこう つよ おも 本校の強みと思われる項目	ほんこう 本校	ぜんこく 全国
じぶん き 自分で決めたことをやり遂げるようにしている。	94.6%	87.2%
いえ じぶん けいかく た べんきょう 家で、自分で計画を立てて勉強している。	89.2%	71.1%
がっこう じゅぎょうちゅう しら 学校で、授業中に調べるとき ICT 機器を週1回以上使っている。	91.5%	76.1%
じゅぎょう かい かいけつ 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいた。	87.7%	77.3%
がっきゅう ともだち あいだ はな あ かっどう つう じぶん かんが ぶか ひろ 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。	95.4%	80.1%
そうごうてき がくしゅう じかん 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。	86.2%	72.7%
がっきゅうせいかつ よ 学級生活をより良くするために学級会で話し合い、互いの意見の良さを活かして解決方法を決めている。	84.6%	73.5%
せんせい なたの よいところを認めてくれていると思う。	98.4%	87.1%
とも きょうりよく たの 友だちと協力するのは楽しい。	98.5%	94.0%

ほんこう かだい おも 本校の課題と思われる項目	ほんこう 本校	ぜんこく 全国
どくしょ す 読書は好き。	64.6%	73.1%
いえ さいじょう ほん 家には、およそ 100冊以上の本がある。	32.4%	35.3%
しょうらい ゆめ もくひょう も 将来の夢や目標を持っている。	76.9%	79.8%
しょうらい りか ががくじゆつ かん しょくぎょう つ 将来、理科や科学技術に関する職業に就きたい。	21.5%	26.6%

子どもたちが授業の中で、自主的に取り組み、意見を交わし合っ て考えを高めている様子 がうかがえます。また、友だちや教職員との関わりの中で心が通い合う学校生活を送れているようです。

課題としては、活字離れが考えられます。学校では週に1回読書の時間を確保し、国語の教科書に載っている作者の本を教室に置く等して、本にふれる機会を増やしていきます。ご家庭でも図書館の利用等をしていただくとよいかと思 います。(11月末まで、工事により学校の図書室は閉鎖中です。)

将来について夢や目標を持っていないことについては、立命館大学との交流や校外学習、社会科や総合的な学習の時間等を通じて、職業観や夢を育むことを意識したキャリア教育を小さい学年から実施していき ます。